

一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会(KISA)は鹿児島県のIT産業を代表する団体で、「より早い、より正確な、よりわかりやすい情報伝達による地域情報化」に取り組んでいます。

表紙デザインコンテスト

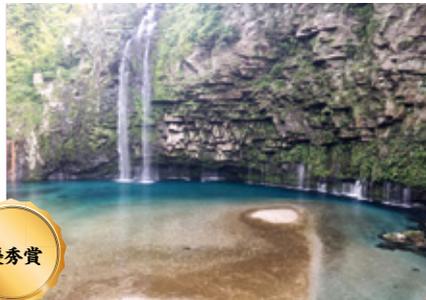
テーマ

～明治維新 150 周年～



最優秀賞

株式会社ソフトウェア開発技術 縄田 博一 様



優秀賞

鹿児島県情報ビジネス公務員専門学校  
永田 博和 様



入選

株式会社フォーエバー  
池田 佐矢香 様



入選

株式会社現場サポート  
鳴海 和 様

## Contents

平成 30 年度定時総会報告  
新任役員あいさつ・紹介 (1)

②

新任役員あいさつ・紹介 (2)

「平成 30 年度

IT 産業ビジネス展開支援事業」の開始

③

「平成30年度KISA会員向け新入社員研修」の開催  
第1回生産性向上支援訓練「提案型営業手法研修」の開催  
広報研修委員会の紹介

④

「女性の活躍推進と働き方改革セミナー」の開催  
「テレワークセミナー」の開催

総務企画委員会の紹介

⑤

KISAイベント報告「RPA活用セミナー」の開催  
KAIPAの紹介

⑥

会員名簿

⑦

新入会員紹介

表紙フォトコンテスト入賞者表彰

最優秀賞受賞者コメント

編集後記

⑧

# 平成30年度 定時総会のご報告

日時：平成30年5月21日（月）、平成30年度定時総会が、マリnpalレスかごしまで開催されました。  
正会員総数55社：出席会員54社（うち委任状提出7社）

## 【議案審議】

### 第1号議案：平成29年度事業報告及び収支決算の件

事務局、総務企画委員会、広報研修委員会、KAIPA からそれぞれ平成29年度事業報告、及び事務局から平成29年度収支決算の報告が行われ、質疑応答の後、原案のとおり承認されました。

### 第2号議案：平成30年度事業計画及び収支予算の件

事務局、総務企画委員会、広報研修委員会、KAIPA からそれぞれ平成30年度事業計画、及び事務局から平成30年度収支予算の説明が行われ、質疑応答の後、原案のとおり承認されました。

### 第3号議案：役員改選の件

事務局から定款25条により、理事10名、監事3名が本定時総会で任期満了になる旨の説明が行われました。

ついで、次期役員を定款22条により本定時総会において選任する必要があり、推薦等をお願いしたところ、特に意見がなく、事務局より次期役員案の提示がされました。

議長が事務局案の賛否を諮ったところ全員異議なく承認され、理事10名（再任9名、新任1名）、監事3名（再任3名）が選出されました。

第3号議案終了後、別室で会長、副会長を選任するための理事会が開催され、会長を松窪寛理事（新任）、副会長を久永忠範理事（再任）、松田浩一理事（新任）に決定したことを議場に報告しました。

## 【講演会】

今回は、特別講演として、NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事の東川隆太郎様に「明治維新150年と西郷どん」と題して、ご講演を頂きました。

大河ドラマ「西郷どん」のウラ話も聞け、非常に盛り上がりました。

## 【懇親会】

講演会終了後は、KISA会員ならびに来賓の方々あわせて109名にご参加いただき、和気あいあいと親睦を深めて頂きました。

\*平成30年度 定時総会のご来賓として、下記の方々に参加して頂きました。

総務省 九州総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課 様  
経済産業省 九州経済産業局 地域経済部 情報政策課 様  
鹿児島県議会議員 様  
鹿児島県 商工労働水産部 産業立地課 様  
鹿児島県 企画部 情報政策課 様  
鹿児島県 警察本部 様  
鹿児島市 産業局 産業振興部 産業創出課 様  
鹿児島市 総務局 総務部 情報システム課 様  
弁護士法人アーバンリパティス法律事務所 様  
大瀬税理士事務所 様



## 新会長あいさつ

平成30年5月の定時総会にて会長に就任いたしました。会員企業並びに関係諸団体の皆様方の多年にわたります協会活動へのご協力に感謝申し上げます。

当協会の活動は総務企画委員会、広報研修委員会、高度情報化推進部会が支えております。会員各社におかれましては両委員会・部会の活動により一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

このところ一般企業におけるIT人材需要が高まっております。業務の効率化だけでなく、事業の創造や拡大、革新に自社でITを活用する動きがあるためです。このため採用面でIT企業と競合するケースも多々みられるようです。

企業活動は人材からです。協会として人材確保、福利厚生、人材育成、技術修得、新技術対応などの各ステージで会員各社のご期待に応えることができますよう、企画と研修・事業を充実させてまいります。ぜひご要望をお寄せください。

ICTは社会の様々な領域、生活のあらゆる場面で利活用される重要な基盤です。当協会は県内のICTを支える唯一の業界団体として、産官学をはじめとした地域との連携をさらに深めることで鹿児島県の発展に貢献します。協会一丸となって取り組んでまいりましょう。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



株式会社南日本情報処理センター  
代表取締役社長 松窪 寛



# 新副会長あいさつ

平成 30 年 5 月開催の定時総会におきまして、一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会の副会長に選任されました。これまでの理事経験を活かして、微力ではありますが協会発展並びに地域活性化に向けて尽力致しますので、どうぞ宜しくお願い致します。

従来の情報処理産業は独自性の高い業務開発請負や保守、ハード更改が大きな領域を占めておりました。これからはクラウドでのサービス提供、先進技術研究を支えるスーパーコンピュータ、ビッグデータ解析や AI、VR 技術により新たな価値が創造され、より便利な世の中を支える基幹産業となっていくでしょう。これらを見据え、会員各社の皆様のご協力のもと、先進の情報処理技術の共有や人材育成、地域人材の活用など様々な分野で、鹿児島県情報サービス産業協会を通じた地域情報処理産業の活性化を進めてまいりたいと考えております。

引き続き、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



株式会社富士通  
鹿児島インフォネット  
代表取締役社長  
松田 浩一

# 新理事あいさつ



株式会社シナプス  
竹内 勝幸

この度 KISA 理事の大任を拝命しました、株式会社シナプスの竹内勝幸と申します。皆さまご存知の通り、今どの産業・業界であれ、ICT 抜きでその発展が語られることは少なくなっているようです。このように有望な ICT ですが、仮想化やクラウド化・大規模化による集約の流れは、一面として、地方から大都市圏への人材・ビジネス機会の流出を招き、地方での ICT 力低下も懸念されます。現に通信の分野では、地域に根ざした「地域系インターネットサービスプロバイダ」は、全国でもごく少数となってしまいました。ここ鹿児島に ICT を根付かせ、ICT 力向上によって地域発展を支えるのは、KISA と会員企業の皆さまに大きく期待される役割と自覚します。私も KISA 会員企業の持つ ICT の力が地元・鹿児島の発展に寄与し、それが業界・会員の伸長につながるよう、微力ではございますが尽力したいと考えております。どうぞ今後とも、よろしくお願い致します。

# 新事務局長あいさつ

このたび、理事会の承認を経て事務局長に就任いたしました(株)南日本情報処理センターの竹下でございます。何分不慣れな面も多く、ご迷惑をお掛けすることと存じますが諸先輩方のご支援を賜りながら、本協会、会員企業の皆様、そして鹿児島県の IT 産業の発展のために精一杯努力する所存です。また歴代会長はじめ理事、委員会、事務局そして会員各位が築いてこられた KISA の発展と地位向上に対するご努力に感謝申し上げるとともに、関係各位の変わらぬご指導ご鞭撻のほど今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



株式会社南日本情報処理センター  
竹下 浩斉

# 「平成30年度 IT 産業ビジネス展開支援事業」の開始

従業員のスキルアップにより県内の IT 企業を支援する目的で「IT 産業ビジネス展開支援事業」を鹿児島県から受託しました。

県内の IT 関連企業の技術者を対象に、近年必要とされている AI や IoT などの技術・サービスを理解し、機械学習や深層学習の基本から開発までを体験できる講座とプロジェクト管理や経営者の視点に立った提案ができる技術者の育成を支援する実践的な講座を開催します。



# 「平成30年度KISA会員向け 新入社員研修」の開催

日 時：平成30年4月4日（木）

10：00～17：00

場 所：ソフトプラザがごしま 2F 展示会議室

講 師：株式会社エム・エム・シー 様

参加者：38名

平成30年度の新社会人の方々を対象に、当初20名で予定していた定員枠を38名に増やし、お申込み頂いた方全員に参加して頂きました。

社会人として必要な心がまえや、コミュニケーション力、ビジネスマナーについて、グループ単位でのディスカッションやロールプレイの場をふんだんに取り入れた参加型の学習スタイルで学んで頂きました。

初対面ながら和気あいあいとした雰囲気の中、一緒に考え意見を出し合いながら積極的に参加して頂き、「他社の方ともコミュニケーションがとれ、非常に有意義でした。」「実践形式の研修内容で、より深く学ぶことができました。」などの感想も頂けました。

次は、10月に「プレゼンテーション」のテーマを含め、フォローアップ研修を実施致します。



## 参加者の声

- ・これから社会人として生きていくうえで重要なことを学べる有意義な時間でした。
- ・ビジネスマナー等、私が抱えていた不安を解消する事ができました。
- ・一日では物足りなく感じたので、二日間あっても良いのではと思いました。
- ・実践練習をしながらの研修だったので、より深く学ぶことができました。
- ・マナーについて、行動すべき事項について、理由を教えていただいたので、そのことを意識して今後は行動いたします。

# 第1回生産性向上支援訓練 「提案型営業手法研修」の開催

日 時：平成30年7月26日(木)～27日(金)

場 所：ソーホーがごしま6階会議室

講 師：タカナス23 代表 嶋田 光邦 様

参加者：17名

平成30年度よりスタートした生産性向上支援訓練プログラムの第一回はタカナス23代表の嶋田 光邦様を講師に迎え「提案型営業手法研修」を開催致しました。

提案型営業とは単に自社商品を売るだけでなく顧客の抱える課題を解決する営業手法。顧客が抱える課題には、顧客が認識しているものと認識していない本質的な課題があります。顧客の状況を細かく分析し総合的な提案をすることで強固な信頼関係を築くことができます。

グループワークではまず個々の自己分析からスタートし、チームごとに課題に取り組みました。皆さん積極的に取り組み、様々な意見が飛び交っていました。2日間に渡り内容の濃い営業研修となり、参加者からは自社の営業プロセスに早速取り入れたい等の意見がありました。



## 【広報研修委員会】の紹介

### 委員長

株式会社スマートエンジニアリング 新 政行

### 副委員長

株式会社ソフト流通センター 中島 正博

SCSK ニアショアシステムズ株式会社 西山 敏治

今年度より新たに広報研修の委員長を務めることになりました株式会社スマートエンジニアリングの新 政行です。

今年度の広報研修委員会は正会員26会員、賛助会員7会員の合計33会員で活動を進めて参ります。

活動計画としましては、昨年度より引き続き「KISAレポートの作成」「ホームページの活性化」「技術・人材セミナーの実施」を継続し、今年度より新たにポリテクセンター様からの委託事業「生産性向上支援訓練」を会員企業様向けに実施致します。

広報研修委員会の活動が、会員企業皆さまの発展にお役に立つよう取り組んで参りますので、ご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。



# 「女性の活躍推進と働き方改革セミナー」の開催

日 時：平成30年7月6日（金）  
場 所：アクアガーデンホテル福丸  
講 師：一般財団法人 女性労働協会  
会長 鹿嶋 敬 様

昨今女性の活躍推進や働き方改革が必要とされる社会情勢の中、「女性の活躍推進と働き方改革」と題しまして、講師に女性労働協会の会長である鹿嶋 敬様をお招きしてセミナーを開催致しました。

1時間という限られた時間の中ではございましたが、企業として今後の取り組みをどうすればよいのか？また、女性活躍推進法とは？ならびに企業の取り組み事例などをわかりやすくお話頂きました。

注目度の高い題材ということもあり KISA 会員企業様計 29 名にご参加頂きましたその後の懇親会にも 21 名参加頂き有意義な時間を過ごして頂いたのではと感じております。

最後になりますがご多忙のなかご参加頂きました会員企業の皆様大変ありがとうございました。



懇親会風景



セミナー風景



# 「テレワークセミナー」の開催 (リモートチームでうまくいく～テレワークで本当の働き方改革)

日 時：平成30年8月10日（金）  
場 所：ソーホーかごしま 会議室  
講 師：株式会社ソニックガーデン  
代表取締役社長 倉貫 義人 様

少子高齢化・労働人口の減少を背景に、「働き方改革」「労働力の確保」が業種を問わず企業の課題となっています。そのような時代背景を受けて注目が集まっている『テレワーク』に関するセミナーを、講師に（株）ソニックガーデン代表取締役社長の倉貫 義人様をお招きして開催致しました。タイトルこそ“テレワーク”でしたが、“社員の幸福を目指す”・“会社の無駄をそぎ落とす”ことを追求し、長い年月をかけて考え抜いた結果がテレワークであったというとてもシンプルかつ斬新なお話を聞くことができました。



セミナー風景

# 【総務企画委員会】の紹介

平成 30 年度より総務企画委員長を務めさせて頂くことになりました、株式会社シティアスコムの田中です。

今年度当委員会としては、昨年度より引き続き『魅力ある KISA へ！』をスローガンに会員の皆様が多岐にわたるイベント開催に委員会一同取り組んでいます。

今年は『福利厚生充実』として株式会社ソニックガーデンの倉貫社長によるテレワークセミナー「リモートチームでうまくいく！テレワークで本当の働き方改革」を 8 月 10 日（金）に開催し、約 30 名の方に参加を頂き大いに盛り上がりました。

今後の活動としましては、11 月には昨年に引き続き『地域社会への貢献』の一環としておはら祭り「夜祭り前夜祭」(11 月 2 日(金))への参加もごします。また毎年恒例の「ボウリング大会」(10 月 5 日(金))、会員独身者同士の交流会「会員企業社員親睦パーティ」(2 月)、家族参加型のレクリエーション「果実狩り」(2 月 or 3 月)を開催することにより、様々な形で会員相互の親睦をはかれると思っております。

会員の皆様、多数のご参加をお願い致します。

今後とも本県の情報サービス産業、並びに会員企業の皆様の発展に少しでもお役に立てますよう取り組む所存ですので皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

委員長 株式会社シティアスコム 田中 健太  
副委員長 リコージャパン株式会社鹿児島支社 田之上 修一



田中 健太



# 「RPA活用セミナー」の開催

RPA (Robotic Process Automation)

日 時：平成30年7月24日（火）

15:00~17:00

場 所：ソーホーかごしま6F会議室

講 師：株式会社日立システムズ

金融営業統括本部 第一営業本部

ソリューション拡販支援部

部長代理 小林 圭也 様、

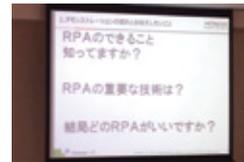
風間 光彦 様

参加者：40名

## セミナーの概要

昨年あたりからRPA (Robotic Process Automation) のビジネスをよく耳にします。働き方改革のテーマとなっており、長時間労働の是正は喫緊の課題ですが、これをどう解決していくか生産性の向上を実現するために、RPAの活用は一つの解決策に繋がると期待されています。サービスとAIの連携、RPAとAIが進化し密に連携することにより適用できる業務範囲が広がっていきます。このRPAの作り方や勉強会を行って、会員企業のビジネスに活かさないかを学ぶセミナーを開催しました。

- 1) RPAとは
- 2) RPAの紹介
- 3) RPA導入にあたって
- 4) ビジネスとしてのRPA
- 5) デモンストレーション
- 6) 質疑応答



### ※RPA(Robotic Process Automation=ロボティック・プロセス・オートメーション)とは

バックオフィスにおけるホワイトカラー業務など、これまで私たち人間が手作業で行ってきた仕事を、ルールエンジンやAI、機械学習などの認知技術を取り入れたロボットに代行してもらうことにより、業務の大部分における自動化や効率化を図る取り組みを指す言葉

## 【鹿児島県高度情報化推進部会 (KAIPA)】の紹介

(Kagoshima Advanced Information-oriented Promote Assembly)

KAIPAは、15年程前県内のブロードバンド整備がなかなか進まない現状を踏まえ、県や市町村とともに基盤整備を推進しようとの趣旨で発足しました。

早速、県へ政策提言しようとして会員12名による「県高度情報化ビジョン政策提言ワーキンググループ」を立ち上げ、約1年かけて「鹿児島県高度情報化環境整備に関する政策提言書～ブロードバンド・ゼロ地域脱出を目指して!」を策定し、当時の鹿児島県知事へ提言いたしました。内容は

**第1章 現状と課題 第2章 利活用発見 第3章 本県における地域情報ネットワークの構築 第4章 推進及び運営体制** です。

特筆すべきは、本県は離島を抱えており、当時甕島と合併した薩摩川内市が本県の縮図であろうということで、市の協力のもとワーキンググループ員で甕島を訪問し、支所職員、教育関係者、商工会関係者と意見交換会を行い提言書に盛り込みました。

離島地区だからこそ高速回線が必要!

翌年国の補助事業で薩摩川内市の本土と甕島間の光回線が敷設されることになりました。

※詳細はKISAのホームページ～KISAの案内～KISAの事業実績を参照

当時のKISAの組織は、理事会、総務委員会、企画委員会、広報委員会、研修委員会と4つの委員会で運営されており、当部会は企画委員会の下部組織として活動していました。

その後徐々に基盤整備が進み、当部会も地上デジタル放送、スマホ普及、IoT等のIT技術の進化に対応し、その利活用研究へと活動内容を移行してきました。

KISAの組織も、理事会、総務企画委員会、広報研修委員会に再編され当部会もKISAの対外的な窓口としての役割を担うようになり、2委員会、1部会と現在の体制になりました。

県や市、大学や各種団体、議会等との連携により本県の高度情報化推進を目的に活動を行っております。

基本方針は「本県の高度情報化推進及び会員のビジネス創出」で主な活動内容としては

- ・情報交流 (意見交換会) ・連携 (会員、産学官、関係機関) による情報化推進
- ・政策提言 等です。

今年度の活動としては、

- ① RPA活用セミナーの開催
- ② 県議会との連携
- ③ 産学連携に向けての取り組み
- ④ ICT・IoT協議会への参加検討 等

を計画実施中です。

### 【役員体制】

部会長：神園 俊一 部会長代理：山下 謙一郎 副部会長：久永 忠範 幹事：元吉 清隆 幹事：伊地知 了  
これからも、KAIPA活動にご支援・ご協力いただきますよう、宜しくお願い致します。



# 一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会会員名簿

【正会員】 55 社

【計 68 社 ※2018/9/3現在】

	企業・団体名	代表者名	〒	所在地	電話番号	FAX 番号	
1	(株) ARS	代表取締役	五反 一夫	892-0838	鹿児島市新屋敷 15-19 エアールエス新屋敷ビル	099-805-0225	099-805-0229
2	(有) Frida	代表取締役	松元 まや	892-0824	鹿児島市易居町 10-13 カーサ・マリノ 301	099-227-7841	099-213-9682
3	(株) HTS アクト 鹿児島開発センター	代表取締役会長	濱田 昭二	892-0821	鹿児島市名山町 9-15 ソフトプラザがこしま 502	099-294-9901	099-294-9903
4	CSCK ニアショアシステムズ(株)	代表取締役社長	和久田 浩二	892-0846	鹿児島市加治屋町 12-5 鹿児島東京海上日動ビル 4F	099-219-9337	099-219-9338
5	(株) WISH システムコンサルティング	代表取締役	桑村 英利	892-0842	鹿児島市東千石町 14-10 天文館三井生命南国テレホンビル 7F	099-219-7623	099-219-7632
6	(有) アイ・タイムズ	代表取締役社長	米澤 亮治	894-0025	奄美市名瀬幸町 21 番 9 号 3 階	0997-55-0888	0997-55-0889
7	アイテック(株)	代表取締役社長	本坊 修	892-0825	鹿児島市大黒町 2 番 11 号 南星いづるビル 6 階	099-225-7654	099-222-0140
8	(株) アイテム	代表取締役	前田 豊年	890-0055	鹿児島市上荒田町 44-23 インクリースビル 2F	099-230-7311	099-230-7345
9	(株) アンクス	代表取締役	足立 幸二	890-0064	鹿児島市鴨池新町 14 番 15 号	099-250-6622	099-250-6420
10	(株) インデザイン	代表取締役	早川 孝一	890-0082	鹿児島市紫原 3-34-23	099-251-9821	099-251-0616
11	(株) インパクト	代表取締役	箕輪 和彦	890-0055	鹿児島市上荒田町 3-23 三洋第七ビル 201	099-210-5532	099-210-5542
12	ウィンクス(株)	代表取締役	中村 正人	892-0853	鹿児島市城山町 16 番 25 号	099-801-8051	099-801-8052
13	(株) エス・テム・ラボ	代表取締役社長	東中 益男	892-0854	鹿児島市長田町 1-16 NSビル 303 号	099-222-5690	099-222-5911
14	(株) エム・エム・シー	代表取締役社長	桜井 浩二	892-0827	鹿児島市中町 3-11 日専連ビル 4F	099-224-9111	099-227-0794
15	(株) エム・ディ・エス	代表取締役	前田 良邦	890-0064	鹿児島市鴨池新町 5-22	099-255-1413	099-213-0220
16	鹿児島応用技術(株)	代表取締役	中原 伸二	893-0009	鹿屋市大手町 1 番 1 号リナシティかのや 1F	0994-40-1100	0994-41-5239
17	(株) 鹿児島銀行	取締役頭取	上村 基宏	892-0828	鹿児島市金生町 6 番 6 号	099-256-0195	099-225-0373
18	鹿児島情報サービス(株)	代表取締役	平山 武弘	890-0046	鹿児島市西田二丁目 28-8 第 11 川北ビル 2F	099-812-1915	099-255-6188
19	(株) 鹿児島県頭脳センター	代表取締役社長	古川 伸二	892-0821	鹿児島市名山町 4-3 鹿児島県地域振興公社ビル 6F	099-216-2260	099-216-2271
20	鹿児島相互信用金庫	理事長	稲葉 直寿	890-0062	鹿児島市与次郎一丁目 6 番 30 号	099-259-5222	099-259-5230
21	(株) ケイエル	代表取締役	池田 武尚	892-0844	鹿児島市山之口町 1 番 10 号 鹿児島中央ビル 9 階	099-295-0284	099-295-0285
22	(株) クローバシステム	代表取締役	日高 裕司	892-0846	鹿児島市加治屋町 13 番 4 号 MAX 加治屋町ビル 3F	099-225-1112	099-225-1112
23	(株) ケイ・シー・エス	代表取締役	池田 涼一	890-0063	鹿児島市鴨池 1 丁目 45-20	099-258-4131	099-253-2184
24	(株) 現場サポート	代表取締役	福留 進一	890-0045	鹿児島市武一丁目 35-4	099-251-9971	099-259-3874
25	小平(株)	代表取締役	小平 勘太	890-0056	鹿児島市上荒田 4-48-9	099-250-7262	099-250-7265
26	コムテック(株) 南九州センター	代表取締役社長	宮田 良嗣	890-0046	鹿児島市西田 1-5-1 鹿児島高見橋ビル 4F	099-258-1124	099-258-1275
27	(株) コレクトプラン	代表取締役	神面 俊一	890-0036	鹿児島市田上 3-21-13	099-265-6950	099-833-3060
28	(株) システム情報パートナー 南九州支店	代表取締役社長	田原 保	892-0821	鹿児島市名山町 9-15 ソフトプラザがこしま 306	099-239-4988	099-239-4989
29	(株) システムメディア	代表取締役	前田 隆樹	891-0131	鹿児島市谷山 1-3-48	099-284-2016	099-284-2017
30	(株) シティアスコム 鹿児島開発センター	代表取締役	藤本 宏文	892-0844	鹿児島市山之口町 1 番 10 号 (鹿児島中央ビルディング 10 階)	099-208-3000	099-208-3001
31	(株) シナプス	代表取締役社長	竹内 勝幸	890-0053	鹿児島市中央町 6-1	099-813-8690	099-813-8113
32	白露カンパニー(株)	代表取締役	岩崎 芳太郎	892-0816	鹿児島市山下町 9-5 岩崎ビル 4F	099-223-1286	099-224-2168
33	新和技術コンサルタント(株)	代表取締役社長	原田 隆男	890-0008	鹿児島市伊敷四丁目 12 番 13 号	099-218-3633	099-228-7911
34	(株) スマートエンジニアリング	代表取締役社長	兒玉 健吾	893-0005	鹿屋市共栄町 18-30	0994-40-7775	0994-40-7776
35	(株) ソフトウェア開発技術	代表取締役	地蔵原 勇	892-0825	鹿児島市大黒町 4-11 日宝いづるビル 1002 号	099-210-7833	099-210-7832
36	ソフトマックス(株)	代表取締役社長	永里 義夫	892-0846	鹿児島市加治屋町 12 番 11 号	099-226-1222	099-226-1223
37	(株) ソフト流通センター	代表取締役社長	郡山 臣宏	890-0053	鹿児島市中央町 22 番 16 号アールプラザ 4 階	099-206-3888	099-206-3883
38	東京コンピュータシステム(株) 鹿児島支店	代表取締役社長	西菌 成人	890-0052	鹿児島市上之園町 4-6 アルベラータ上之園 4F-B	099-803-0877	099-803-0879
39	トータル・ソフトウェア(株)	代表取締役	今給黎 正己	890-0082	鹿児島市紫原 3 丁目 21-7	099-253-6041	099-253-6079
40	南国システムサービス(株)	代表取締役社長	吉満 哲也	890-0064	鹿児島市鴨池新町 6-6 鴨池南国ビル 9F	099-255-2220	099-258-7474
41	日本システム(株)	代表取締役社長	西田 秀利	890-0054	鹿児島市荒田 2-56-10	099-256-5930	099-258-3335
42	(株) 日本システムデザイン 鹿児島事業所	代表取締役	梅北 千広	890-0052	鹿児島市上之園町 4 番 6 アルベラータ上之園 3F-B	099-297-5368	099-297-5367
43	ハイテクシステム(株) 鹿児島支店	代表取締役社長	高山 允伯	890-0046	鹿児島市西田 1-5-1 鹿児島高見橋ビル 6F	099-230-0611	099-251-6885
44	バシステムソリューションズ(株)	代表取締役社長	前 章司	892-0836	鹿児島市錦江町 9-25	099-223-8261	099-224-2967
45	(株) ビア 鹿児島ラボ	代表取締役社長	田澤 康男	892-0821	鹿児島市名山町 9 番 15 号ソフトプラザがこしま 302 号	099-219-4155	099-219-4181
46	(株) ヒューマンウェア九州オフィス	代表取締役	山下 憲男	890-0045	鹿児島市武 3 丁目 35 番 1-206 号	03-5282-7511	03-5282-7512
47	(株) フォーエバー	代表取締役	久永 忠範	890-0053	鹿児島市中央町 22-16 アールプラザ 2F	099-821-7800	099-250-2333
48	富士ゼロックス鹿児島(株)	代表取締役	金子 努	890-0056	鹿児島市下荒田 1-1-1	099-254-4222	099-250-4525
49	(株) 富士通鹿児島インフォネット	代表取締役社長	松田 浩一	890-0064	鹿児島市鴨池新町 5-1	099-250-3511	099-252-0242
50	富士電機 IT ソリューション(株) 鹿児島支店	支店長	金子 育宏	892-0828	鹿児島市金生町 4-10 アーバンスクエア鹿児島ビル 5F	099-226-7700	099-225-7033
51	富士電通(株)	代表取締役社長	福川 修二	892-0815	鹿児島市易居町 1-33	099-224-7021	099-224-8646
52	(株) 南日本情報処理センター	代表取締役社長	松窪 寛	891-0115	鹿児島市東開町 4-104	099-269-9702	099-269-9704
53	(株) 山形屋情報システム	代表取締役社長	岩元 修士	890-0041	鹿児島市城西三丁目 8 番 2 号	099-259-3251	099-259-3255
54	ユニバーサルソフト(株)	代表取締役	谷川 慎一	892-0846	鹿児島市加治屋町 18-8 三井生命鹿児島ビル 6F	099-294-9481	099-294-9482
55	リコージャパン(株) 鹿児島支社	支社長	林 一久	892-0833	鹿児島市松原町 7 番 6 号	099-225-1000	099-224-1326

【賛助会員】 13 社

	企業・団体名	代表者名	〒	所在地	電話番号	FAX 番号	
1	KBCC 鹿児島情報ビジネス公務員専門学校	理事長	川越 宏樹	892-0842	鹿児島市東千石町 19-32	099-223-8400	099-223-6139
2	KCS 鹿児島情報専門学校	校長	瀬筒 洋一	890-0065	鹿児島市那元 1-9-5	099-258-0121	099-253-1571
3	(株) インターネットインシアティブ(株) 九州支社	代表取締役社長	勝 栄二郎	812-0039	福岡県福岡市博多区冷泉町 2-1 博多祇園 M-SQUARE 3F	092-263-8080	092-263-8100
4	(株) ドコモ CS 九州 鹿児島支店	支店長	河村 学	892-0846	鹿児島市加治屋町 18-5 ドコモ九州鹿児島ビル 2F	099-805-7531	099-805-7533
5	特定非営利活動法人 鹿児島インフアメーション	理事長	森 邦彦	890-0053	鹿児島市中央町 23-21 アールタワー 2F (株) フォーエバー内	099-821-7800	099-250-2333
6	鹿児島キャリアデザイン専門学校	校長	東 祐二	891-0141	鹿児島市谷山中央 2 丁目 4173	099-267-2411	099-260-1681
7	公益財団法人がこしま産業支援センター	理事長	古川 伸二	892-0821	鹿児島市名山町 9-1 産業会館 2F	099-219-1270	099-219-1279
8	特定非営利活動法人 さつまファン倶楽部	理事長	山下 謙一郎	891-0103	鹿児島市皇徳寺台 5 丁目 23 番 12 号	099-265-9320	
9	ダイワボウ情報システム(株)鹿児島支店	支店長	石井 啓	892-0846	鹿児島市加治屋町 12-7 (日本生命鹿児島加治屋町ビル 3F)	099-227-2071	099-239-9531
10	西日本電信電話(株) 鹿児島支店	支店長	中島 馨生	892-0833	鹿児島市松原町 4-26	099-258-8211	099-223-5609
11	日本電気(株)鹿児島支店	支店長	村上 勝也	892-0844	鹿児島市山之口町 2-30 (鹿児島第一・海上ビル)	099-226-1611	099-227-5987
12	鹿児島製作所九州支社九州中央支店 鹿児島営業所	所長	須川 輝久	890-0053	鹿児島市中央町 12 番 2 号 明治安田生命ビル 2F	099-256-9021	099-255-9203
13	富士通(株)鹿児島支店	支店長	浦 健一	892-0844	鹿児島市山之口町 3-31 住友生命鹿児島ビル	099-224-8800	099-224-8871



### 新入会員の紹介

弊社は平成10年に福岡市にてソフトウェア開発会社として創業いたしました。製鉄メーカー向けの設備管理システムや国内輸送管理システムの開発、アパレル系の製品データ管理や顧客管理システム開発などを手がけてまいりました。現在は、福岡本社を始め、鹿児島、広島、東京の4拠点でシステム開発を行っており、また官公庁や一般企業様向けのヘルプデスク業務も承っております。合わせて自社オリジナルソフトの開発・販売にも力を入れており、葬祭見積りアプリ、介護記録連携アプリ、障害者支援連携アプリ、医療情報共有ツールの提供を行い高い評価を戴いております。また、産学共同による高価値の製品開発・提供にもチャレンジしてまいります。今後も鹿児島の情報サービス産業の発展に貢献するべく努力する所存でございますので、ご指導、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



株式会社ピア  
<http://www.peerfuku.com/>

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ) は、1992年、日本で初めての国内インターネット接続事業者として創業し、以来、日本のインターネットのパイオニアとして技術面を中心にイニシアティブをとり続けてきました。インターネット接続事業で培った高い技術力をベースに、クラウドを始めとするアウトソーシングサービス、WANサービス、システムインテグレーション等をトータルに提供するソリューションプロバイダーとして事業領域を拡大し、お客様のあらゆるネットワーク利用の要望にワンストップで応える企業グループとして成長してまいりました。これからも、「高い品質と信頼性」という創業以来の基本方針のもと、お客様に新たな価値と利用形態を提案する革新的なサービスの提供を通じて、鹿児島のネットワーク社会の発展に貢献してまいります。



IIJ  
<https://www.ij.ad.jp/>

### 表紙フォトコンテスト入賞者 表彰

KISA 会員およびその社員や学生から多数の作品をご応募頂きまして誠に有難う御座いました。今回は「明治維新150周年」をテーマに、初めての試みとなるフォトコンテストを実施致しました。ご応募の中から、広報研修委員会にて構図やテーマに則した優れた作品を選考致しました。その結果、最優秀賞1点、優秀賞1年、入選2点の計4作品を決定致しました。9月18日に開催されましたKISA 理事会の中で、入賞者4名をお招きして表彰式を行いました。表彰式では、KISA 会長より表彰状と副賞が手渡されました。



写真前列左より  
[入選] 池田佐矢香さん (株式会社フォーエバー)  
[優秀賞] 永田 博和さん (鹿児島情報ビジネス公務員専門学校) 松窪会長  
[最優秀賞] 縄田 博一さん (株式会社ソフトウェア開発技術)  
[入選] 鳴海 和さん (株式会社現場サポート)  
写真後列左より  
竹下事務局長、今給黎監事、前理事、田實理事、吉満理事、神園理事、松元理事、竹内理事、五反理事、新広報研修委員長



株式会社ソフトウェア開発技術 縄田 博一さん

タイトル:「桜島をバックに、150年前の石橋と現代の子供たち」  
フォトコンテストのテーマが「明治維新150周年」ということで、昔から変わらぬ桜島をバックに五石橋の一つ西田橋や西田橋御門、そして今後の明るい未来を引き継ぐ子供達と青空を一枚の写真に収めてみました。



鹿児島情報ビジネス  
公務員専門学校  
永田 博和さん



株式会社フォーエバー  
池田 佐矢香さん



株式会社現場サポート  
鳴海 和さん

### 編集後記

表紙に「写真」を用いるという新たな試みで、KISA レポート Vol31 を発刊いたしました。タイトルは「明治維新150周年」ということで、素敵な写真を多数ご応募頂き会員企業の皆さまには感謝申し上げます。150年前といえは蒸気船が活躍し始めた頃で、時間の流れは、年表(年に1度のできごと)から月や日へ移行した時期でもあります。現代では飛行機や新幹線のように、〇時〇分と分刻みで時間が流れており、今後150年後にはもしかすると〇秒ごとに歴史を刻んでいるのかもしれませんが。その情報量と時間の流れに人がついていくために、IT を更に活用する時代となることでしょう。最後に、本紙にご協力頂いた事務局、各委員会や部会の皆さまには感謝申し上げますと共に、今後ともご支援・ご協力のほど、宜しく申し上げます。



平成30年10月 広報研修委員長 新 政行

